

不登校・ひきこもり家族会 特別例会 報告

「当事者による体験談」と「支援者による経験談」

7月8日、外部専門家を招いた講演会を開催しました。今回、寝屋川市の「障害者就労・生活支援センター」あおぞら」から、仕事ができるまで回復した当事者本人と、担当支援員の方を招き、貴重な体験談の話を聞くことができました。■当事者からは、病気になるって孤立した頃から入院やその後の社会復帰までの苦労と、支援員との出会いを話していただきました。■後半、支援員からは「あきらめずに待つ」との大切さや、「その方の持つ能力を活かし、好きな事から社会に繋がるきっかけを作り、少しずつ活動を広げていく事」について、事例を紹介しながらお話しいただきました。◆家族会は毎月第2金曜日午後2時〜市役所地下1階で開催しています。皆様のご参加お待ちしております。



次回 10月特別例会

10月14日「本人と家族のライフプランを考える」講演。ひきこもりの長期化、高齢化など、様々な家族の現状を考え、将来を見通すきっかけとなるお話を専門家に伺います。併せて「発達障害への対応と働く事について(仮)」の講演も予定しています。

問合せは担当白石まで

特別例会参加者の感想

○見通しの立たない不安、年月が過ぎても変化が無いやりきれない思いもあつたが、講演で社会と繋がったと聞けて光を感じた。○障害の有無に問わず、生きるための工夫をするのは皆同じはず。同じ立ち位置で考えられる社会になってほしい。○入院の話、病院の実態が聞いた。○事例を聞いて希望を感じた。○本人のリズムやペースは大事にするが、ルールや時間まで合わせる事までは考えなくていいかもしれないと感じた。
(参加者6名)

住居確保給付金（再支給）・自立支援金申請受付 9月末まで延長！！

『住居確保給付金の再支給』と『新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金』の申請期限が9月末まで延長されました。

①住居確保給付金は、賃貸住宅（社宅・持ち家・借地以外）にお住まいの主たる生計維持者が対象で、世帯人数に応じて、収入要件と資産要件以下の方が申請できる制度です。個人の責でない理由による給与や事業収入の減収、もしくは2年以内の離職、廃業の方が利用できます。

②生活困窮者自立支援金は、社会福祉協議会のコロナ特例貸付を借り終えた方が対象で、世帯人数に応じて支給金額、収入要件、資産要件が異なります。また、在職中の方も毎月、収入・求職活動報告が必要となりますのでご注意ください。

詳細については、下記の各窓口へお問い合わせください。

	住居確保給付金	自立支援金	
上限	1人	39000円	60000円
	2人	47000円	80000円
	3人	51000円	100000円
	4人	51000円	100000円
支給方法	基準額による 不動産業者に支給	一律給付 申請者に支給	
収入要件 世帯人数に応じて異なる 5人世帯以上の方はお問い合わせください	1人：8.4万円+家賃上限額 2人：13万円+家賃上限額 3人：17.2万円+家賃上限額 4人：21.4万円+家賃上限額	1人：12.3万円以下 2人：17.7万円以下 3人：22.3万円以下 4人：26.5万円以下	
資産要件	1人世帯：504,000円以下 2人世帯：780,000円以下 3人世帯以上：1,000,000円以下		

申請時の収入とは、世帯の給与や事業収入、年金、児童手当、児童扶養手当、失業給付、継続的な仕送り等を含みます。

コロナが起因している一時的（単発的な）給付金は、収入要件に含まれず、計算対象になりません。

①くらしサポートセンター守口 TEL 06-6998-4510

②生活困窮者自立支援金窓口 TEL：06-6998-2003

お気軽にご相談ください。

開設日時：①②平日 9：00-17：30

第2・4日曜日 9：00-13：00

SDGs「あわい農園」イベントと 就労準備体験実習の報告

農園ヨガで準備運動！



スタート！

2022年8月9日鶴見緑地公園内「あわい農園」にて子ども達の農業体験とBBQを楽しむイベントが開催され、約30名が参加しました。

夏野菜収穫体験！



すぐ調理

まんぷく食堂対象イベント「夏野菜収穫 BBQ」

シェフが作るおいしい BBQ を堪能！



食事の後は



みんなで片付けとゴミ分別



体験実習利用者の感想

プレミアム商品券引換所の手伝い

居場所ホワイトカフェがある「ララ橋波商店街」のご協力により、守口市のプレミアム商品券引換対応実習を連続4日間実施。

参加者の声

○笑顔と丁寧な接客を目標にしていたがブラコンクもあり、もっと丁寧にできていれればと思った。4日間を無事に終えてほっとした。
○かけられる感謝の言葉が嬉しく感じた。



体験実習「メロンパン移動販売」

店主様のご協力で、これまで3か所で販売体験をさせていただきました。

参加者の声



○販売の時間はものすごく忙しく感じた。○パンの袋入れに四苦八苦したがお客さんへ声は出せていた。○レジ打ちも接客もうまくできたが、もっと考えて動くことも出来たかもと思う。○「ありがとう」を言われるのが建前でも嬉しいものとわかった。